

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	記録 職員は入居者の日常がわかっているため「いつものことだから」と見過ごされて記録していない所があり 状況を知らない人が読んだときに「この程度なら 一人でする人なんだ」と思ってしまうような記録となり、現実の生活がそこから読み取れないことがある。	誰が見ても その人の生活がわかる記録にする	1. 記録の必要性についての勉強会を行う。 2. 実際の記録を基に事例検討を行う。 3. 実際に記録をしていながら検討を積み重ねていく。	ヶ月
2	35	災害時の避難場所について あやふやな所もあった。	法人内・地域の避難場所についての知識を得る。	1. 法人内の避難場所の確認 2. 地域の避難場所の確認 3. 避難場所の施設内掲示 4. 災害時家族への連絡体制の確認	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月